



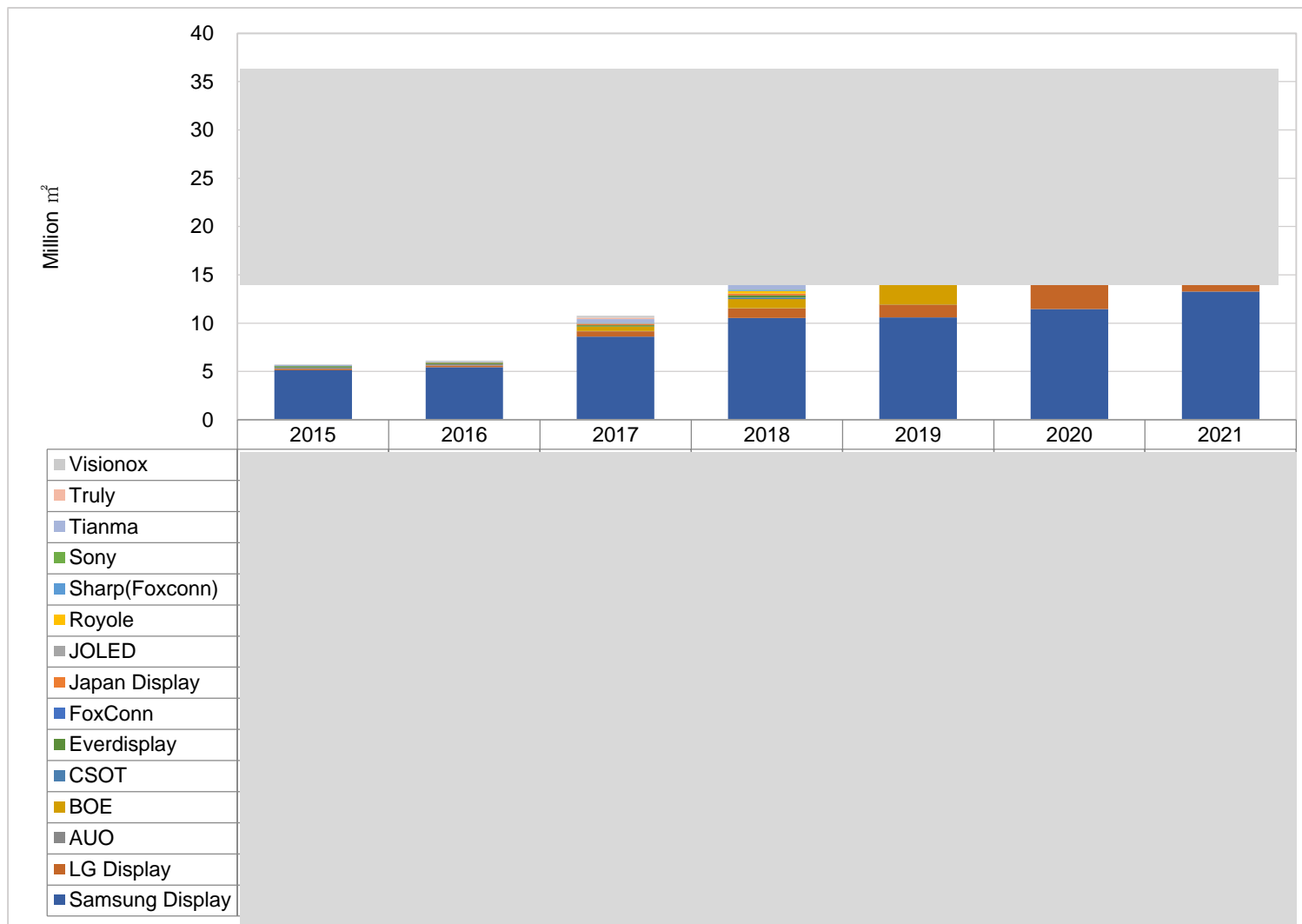
四半期別スマートフォン用OLED 市場レポート

2018.8

エグゼクティブサマリー -----	4
1. パネルメーカーの動向 -----	5
2. 量産ラインの生産能力分析 -----	7
2.1 四半期別基板面積	
2.2 年度別基板面積	
3. 市場実績 -----	10
3.1 四半期別売上高	
3.2 四半期別出荷量	
4. 需要および供給分析 -----	14
4.1 四半期別	
4.2 年度別	
5. 市場展望 -----	19
5.1 売上高	
5.2 出荷量	
6. TV用OLEDパネルの製造コスト分析 -----	22
6.1 55型OLEDパネル	
6.2 65型OLEDパネル	
6.3 77型OLEDパネル	
7. TV用OLEDパネル価格の動向 -----	26
7.1 四半期別OLEDパネル価格	
7.2 年度別OLEDパネル価格	

2. 量産ラインの生産能力分析

2.2 年度別基板面積

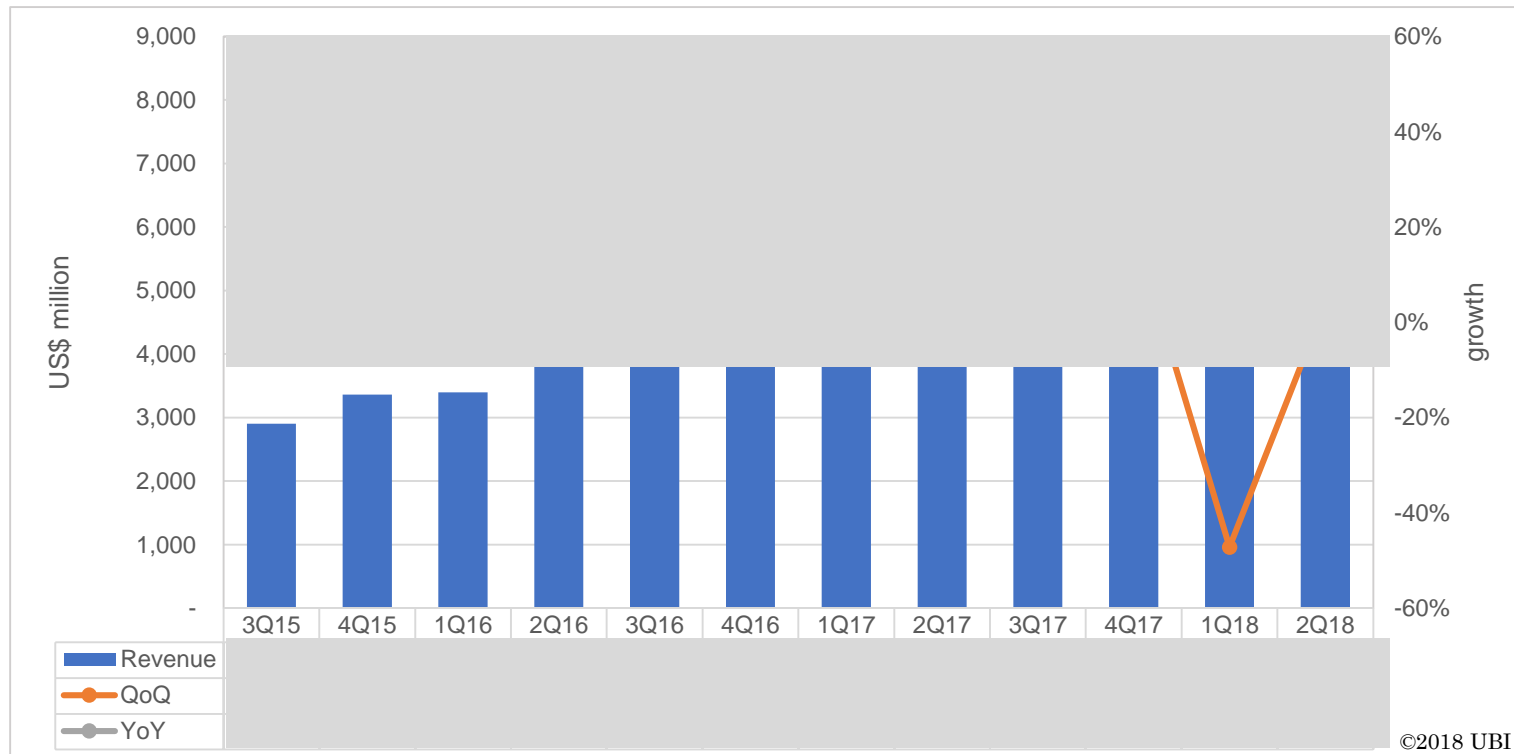


©2018 UBI Research

3. 市場実績

3.1 四半期別売上高

- 第2四半期に世界のスマートフォン用OLED市場の売上高が55億4,000万米ドルと集計された。
- 第1四半期の55億4,000万米ドルに比べて、8%の増加である。
- 前四半期にはQOQ（対前期比）が-40%、YOY（対前年同月比）が全て増加傾向にあり、スマートフォン用OLED市場は成長を続けると予想される。

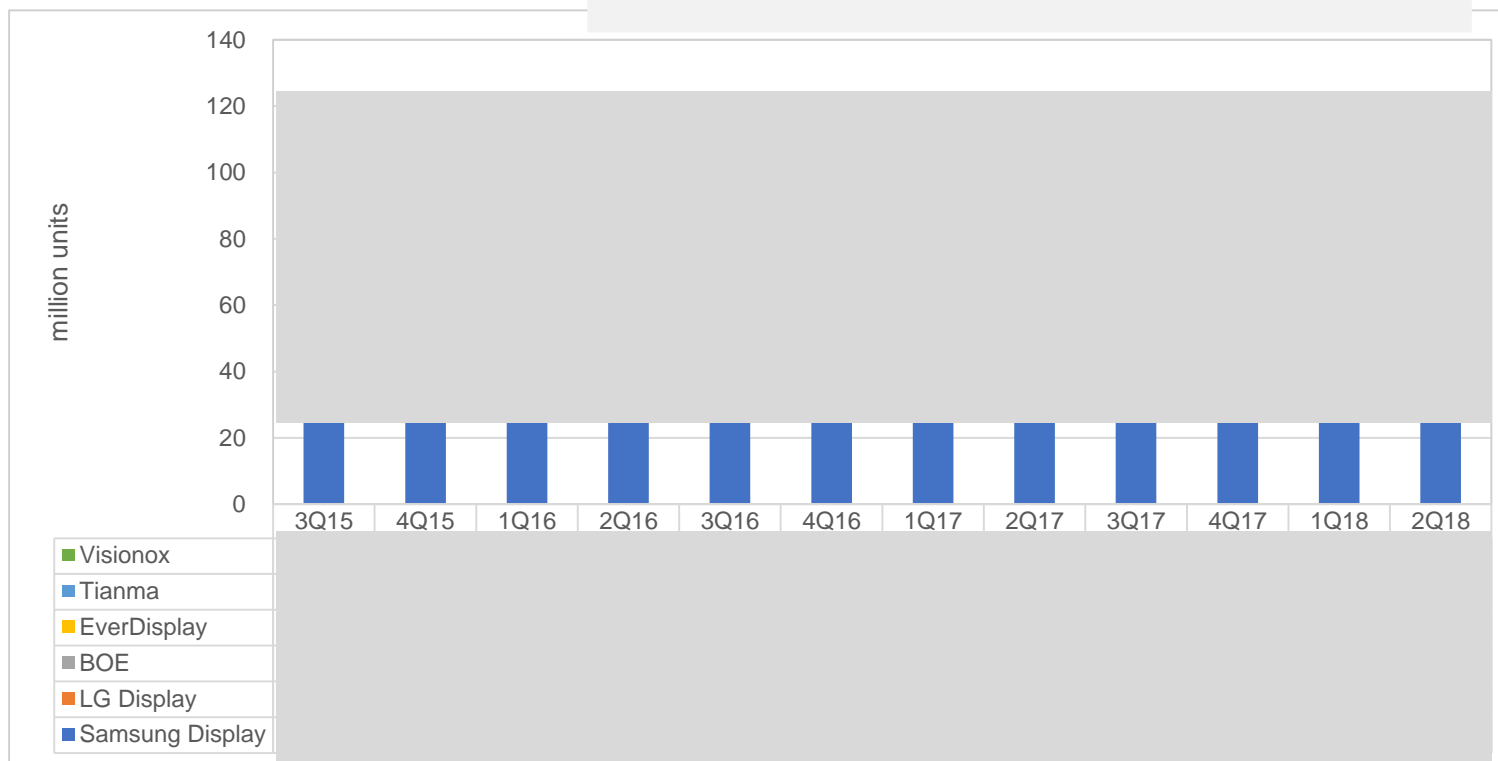


©2018 UBI Research

3. 市場実績

3.2 四半期別出荷量

- 第2四半期にスマートフォンの出荷量が1億2,000万台を上回ったためである。
- Visionoxは増設された第5.5ラインに中国のセットメーカーにパネル供給を開始したためである。

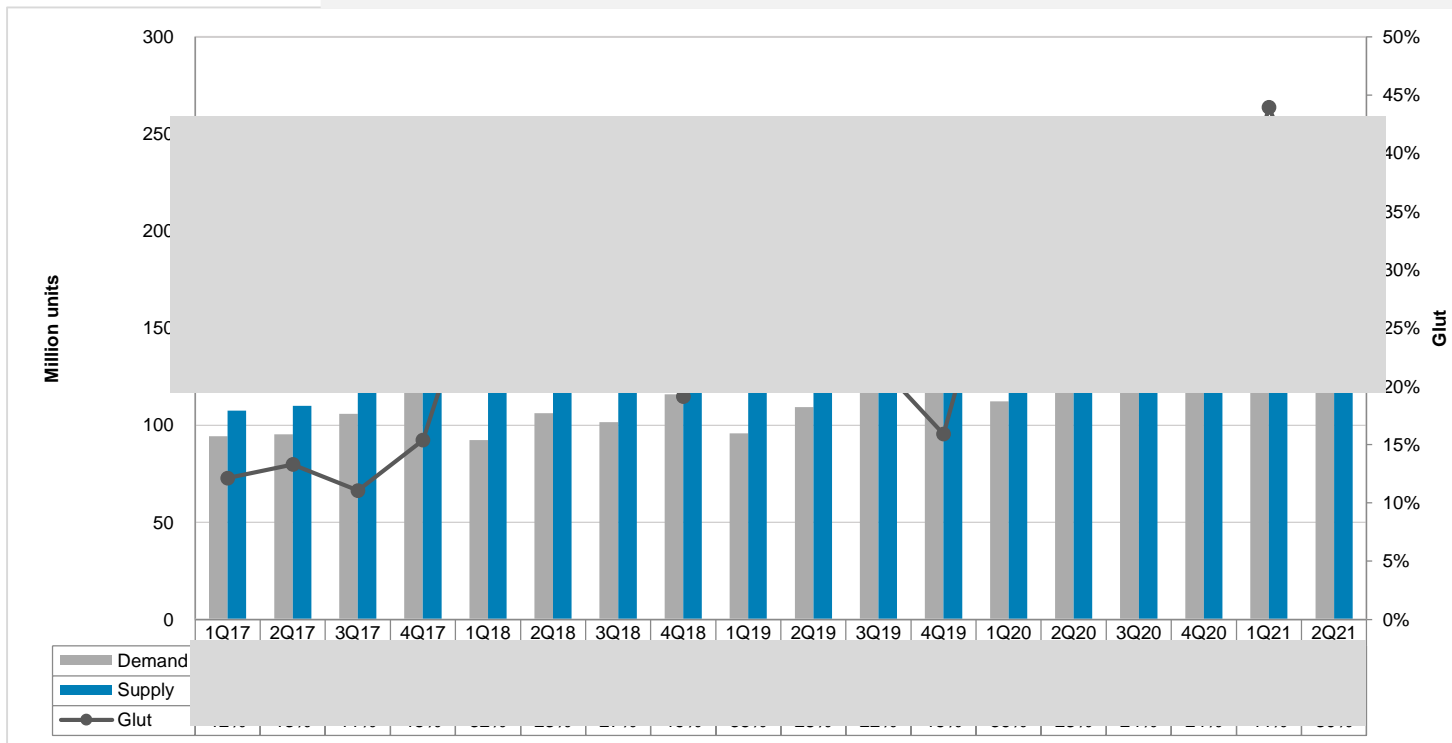


©2018 UBI Research

4. 需要および供給分析

4.1 四半期別

- 2017年第1四半期から2018年第2四半期までの需要および供給の実績と、2021年第2四半期までの需要および供給の実績を四半期別に予測した。
- 各パネルメーカーが生産しているパネルのサイズと解像度を考慮し、工場の稼働率と歩留まりを予想した上で供給を予測した。
- 第2四半期の供給可能で、23%の供給過剰
- 第3四半期にも需要

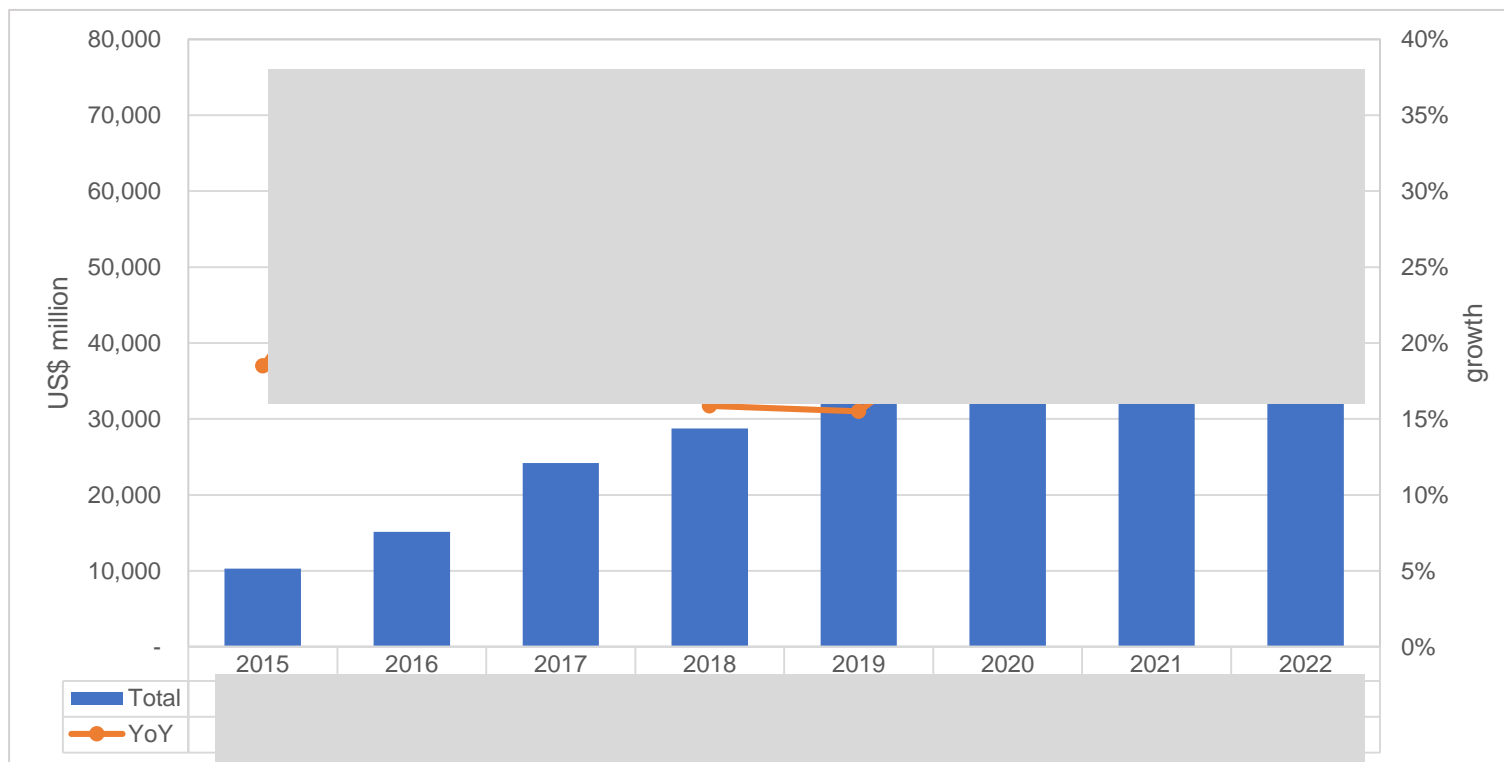


©2018 UBI Research

5. 市場展望

5.1 売上高

- 2018年にスマートフォン用OLEDの売上高は、285億米ドル（Foldable OLEDを含む）になり、2017年比で約15%増に達したと見られる。
- 2019年には約300億米ドルに達すると見られ、2022年には400億米ドル以上まで成長すると予想される。



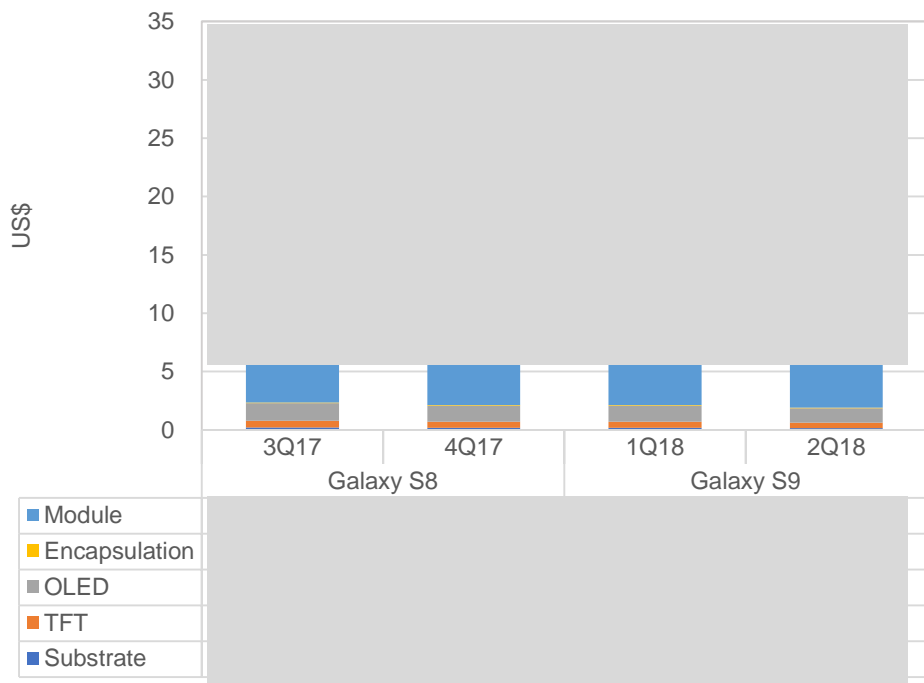
©2018 UBI Research

6. コスト分析

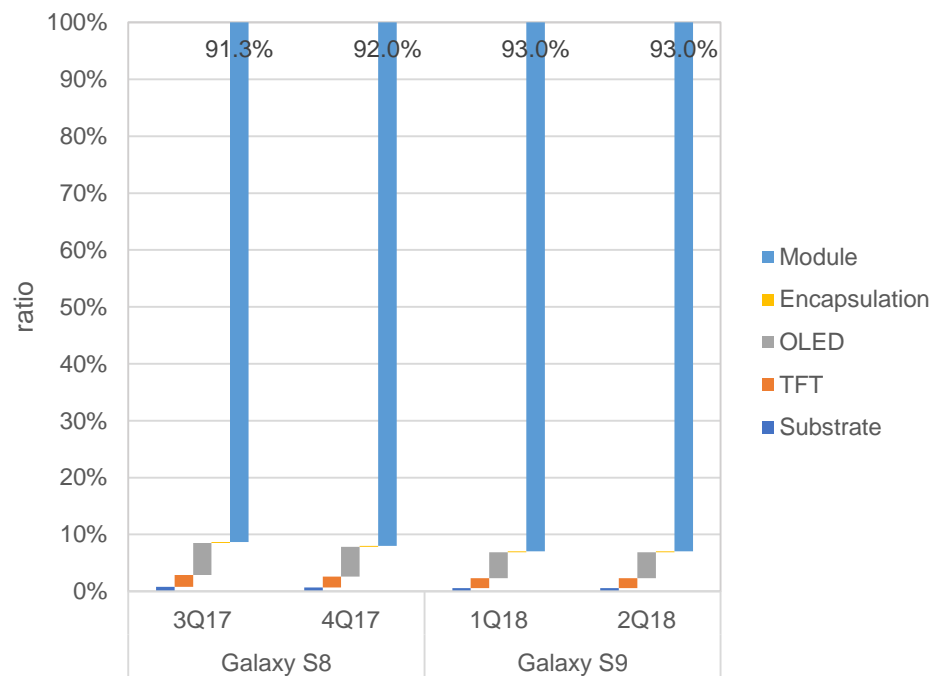
6.1 四半期別Galaxy S向けフレキシブルOLED

- Galaxy S向けフレキシブルOLEDを構成する材料および部品コストを調査してまとめた。
- 昨
と
今
品
- Galaxy S9のモジュールコストが全体コストの 93%を占めている。

Material Cost of Galaxy S8/S9 flexible OLED



Ratio of Material Cost of Galaxy S8/S9 flexible OLED



©2018 UBI Research